

お客様各位

MX-6000CTIアダプター 本体(CPUボード)改訂のお知らせ

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、現在「MX-6000CTIアダプター」および「MX-6000-4C CTIアダプター」に組み込まれておりますCPUボードは、使用しております主要LSIの廃品により生産継続が困難となりましたので、以前より新しいCPUボードの開発を進めておりましたが、この度リリースできる運びとなりましたので、下記ご案内申し上げます。

既存の回線ボード全てに対応しており、各種機能・動作に変更はありませんので、貴社アプリケーションはそのままご使用いただけます。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

■新CPUボードへの移行時期

現行CPUボードの在庫が無くなり次第移行となります。

*概ね2020年7月中旬から8月上旬頃を予定しております。

*現行CPUボードにて「先出し交換保守サービス」をご契約いただいている場合でも、代替機は新CPUボードとなる可能性があります事を予めご了承願います。

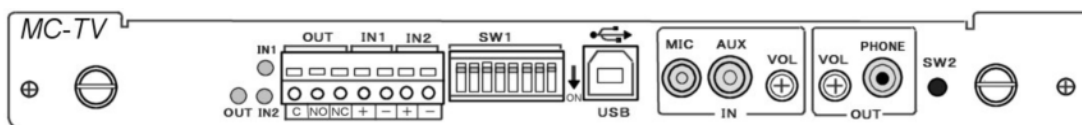
■MX-6000本体価格

従来価格と同一とさせていただきます。

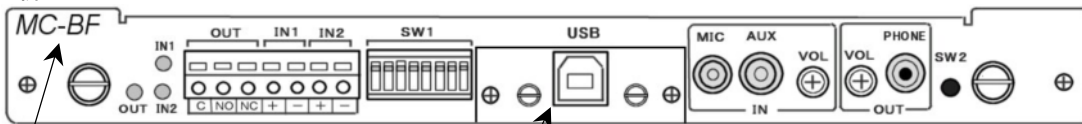
*商品名は現行のまま変更はございません。

■外 観

●現行CPUボード



●新CPUボード



MC-BFに変更

USB関連部品が基板モジュール化され脱着可能となります。



株式会社ウィンテック

〒761-0301 香川県高松市林町230番地6 極東ビル2F

TEL (087)869-3081 FAX (087)869-3082

梶原

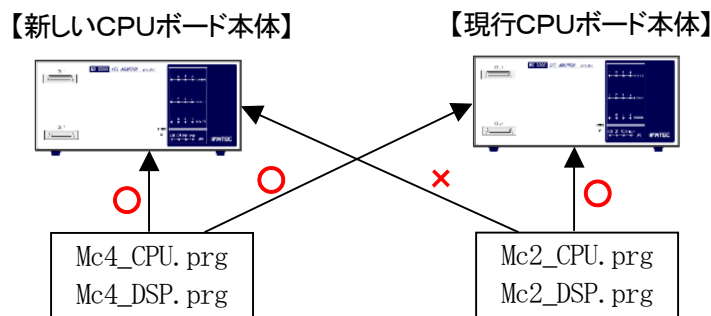
■現行本体との相違点

1) 制御ソフト

本体制御ソフト（ファームウェア）のファイル名、バージョンが変更となります。

- 本体CPU : Mc4_CPU.prg (Ver4.xxx)
- 本体DSP : Mc4_DSP.prg (Ver4.xxx)

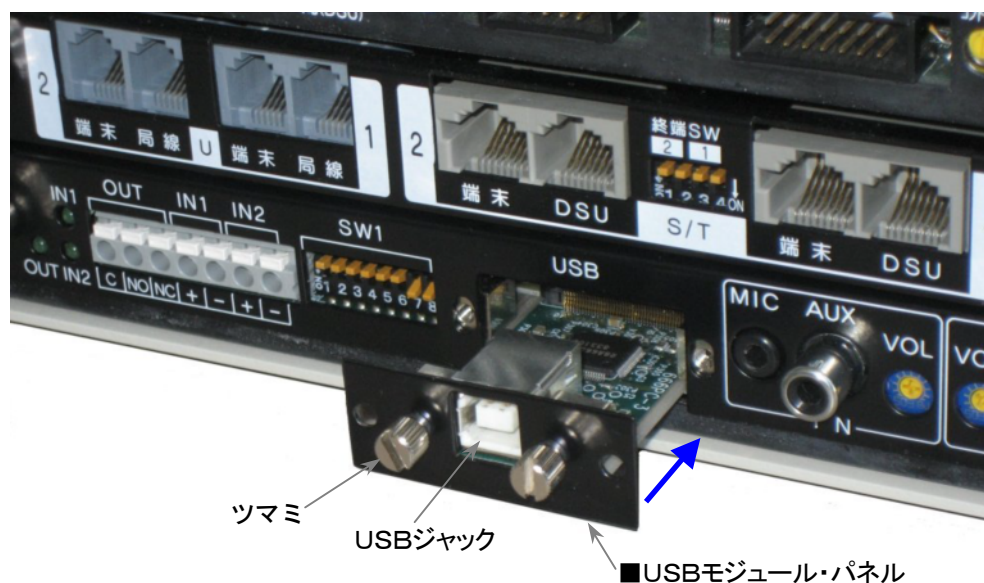
新しい本体制御ソフト「Mc4_CPU.prg/Mc4_DSP.prg」は、現行のMX-6000本体に書き込む事が出来ませんが、
現行の「Mc2_CPU.prg/Mc2_DSP.prg」は、新しい本体に書き込む事はできません。
※更新ツールにより書き込みを実行すると書き込みエラーとなります。



新しい本体CPUボードのリリース以降は「Mc2_CPU.prg/Mc2_DSP.prg」のバージョンアップは終了となり、
新しい「Mc4_CPU.prg/Mc4_DSP.prg」に統一されます。

2) USB関連の基板モジュール化

USB制御LSI、およびその周辺部品が基板モジュール化され、脱着可能な構造に変更となります。
※USB関連の修理においては、このモジュール交換による対応となります。



本USBモジュール単体の販売も予定しており、価格等詳細が決定しましたら別途ご案内いたします。

以上、よろしくお願い申し上げます。